自然探勝路周辺の植生

この自然探勝路周辺の松は、マツクイムシの被害によって失われました。その結果として、今は照葉樹林になりました。照葉樹とは光沢のある厚い葉を持つ樹木のことです。 この美しい自然探勝路沿って、以下の照葉樹を見ることができます。

トベラ：垂れ下がった枝の先に、数個の球体の実がなります。

クロキ：黒灰色の、滑らかで厚みのある樹皮を持ちます。

ヤブニッケイ：葉が厚く3本の葉脈を持ちます。

ネズミモチ：ネズミの糞に似た実を持ちます。

スダジイ：1.5-1.8 cmの実をつけます。

地蔵崎園地からは日本海・大山などを見ることができますが、この自然探勝路では美保湾を見下ろす大山を見ることができます。